

ささえあい 安心

明るい 北海道!

北海道議会議員

ささだ 浩 ひろし

道政だより

第 10 号

発行：ささだ浩事務所
 〒049-3107 二海郡八雲町本町84
 TEL 0137-62-3600/FAX 0137-62-3223
 E-mail：info@sasada-hiroshi.com
 Web：http://sasada-hiroshi.com



安心・安全な生活道路の 確保に向け取り組みます！



今年 1 月に発生した道道532号線での崖崩れ現場。6 世帯10人が孤立した。住民の生活道路確保のため、さらには道南の観光振興のためにも道道を含めた各種インフラ整備の早期着手を要請していきます。

平成26年第2回定例道議会 一般質問に登壇！

第2回定例会は補正予算、「地方財政の充実・強化を求める意見書」、「JR北海道及びJR貨物の安全対策強化と安全運行を求める意見書」などを可決し7月4日に閉会しました。

今定例会中には国会で、特定秘密保護法の強行に続き、憲法解釈の変更による集団的自衛権行使容認を閣議決定されました。加えて、医療介護推進法の強行、労働規制緩和、農政見直しなど、国民生活や地域のあり方を根底から変えるような施策が十分な議論もないうまままで推し進められています。

道議会でも、こうした国の動向に対して知事が道民・地域の声を取りまとめ、国にも申すよう求めている論議を展開しましたが、知事は国に従うとの基本姿勢を崩さず、山積する課題に真剣に対応していく姿を見せませんでした。さらに、函館市の大間原発訴訟で意見陳述を求められた場合の対応について、「仮定の話にはお答えできない」と答弁するなど、議会論議に対して不誠実な対応も相次ぎました。

決議・意見書の取り扱いでは、「憲法解釈の変更による集団的自衛権行使容認を行わないことを求める意見書」、「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」を提出しましたが、自民党派、公明党派が反対し否決されました。

特に「集団的自衛権行使容認反対意見書」については、我党派で提案趣旨を説明し自民党派が質疑を行うなど熱い議論が交わされました。私も一般質問で登壇し老朽漁船の対策、漁業資源増大対策、介護保険、国定公園整備、高校配置計画について質疑させていただきました。

【**国定公園の整備について**】 駅名も決まり、新幹線開業に向けたカウンタダウンプログラム発展期へ入る。大勢の観光客が訪れる大沼国定公園の整備を早急に進める必要がある。

（**知事答弁**）「北海道自然公園整備計画」で関係市町村などからの要望を聞きながら、厳しい財政状況の中、緊急性の高い施設を優先的に整備している。引き続き、国の交付金を活用し、着実に整備を進めていく。

（**笹田指摘**）緊急性の高い施設を優先的に整備しているとの答弁だが、進捗が遅く必要な整備が進んでいない。知事の着実に整備を進めるとの答弁だが、必要な財源を確保し、早急に整備するよう指摘する。

【**老朽漁船の対策について**】 老朽漁船対策に着手しなければ、北海道漁業の将来はない。「担い手対策」としての漁船の更新に向けた新たな支援制度の創設が必要と考える。

（**知事答弁**）償還期限が長い特別対策資金を創設した。国も沿岸漁業の担い手等が協業化し、収益性の改善に取り進む場合に、漁船の取得も可能となる支援事業を創設した。漁業団体と連携し、これらの事業の活用を図り、漁船の共同利用について、さらに検討を行うなど、本道漁業の振興に向け、老朽漁船の更新対策に積極的に取り組む。



【**河川環境整備による資源増大について**】 サクラマス等は道南の重要な魚種で、資源回復が望まれている。サクラマスは自然産卵の依存が大きい。対策として、治山ダム等に切れ込みを入れ、サクラマスが遡上できるようにするスリット化も効果がある。川を元に戻すことで自然の力が回復させ、資源回復につながる必要がある。ダムのスリット化を推進すべきと考える。

（**水産林務部長答弁**）道では、サクラマスの自然産卵に適した河川環境の改善を目的として、後志管内の千走川治山ダムのスリット化を行った結果、23年度にはダムの上流側に新たに22個、25年度には83個の産卵床を確認。市町村や漁協などの意見を踏まえ、協議の整ったところからダ

ムのスリット化を進める。現在、せたま町須築川の砂防ダムもスリット化に向けて取り組んでいる。今後とも、関係機関と連携し、防災機能を確保しつつ、川の生態系にも配慮したダムの改良を進める。

【**介護保険給付費道費負担金について**】 北海道は各市町村の介護保険事業運営の安定化を図ることを目的として法律に基づいて介護保険給付費道費負担金を交付しているが、満額交付していない。知事は今後どのように対応するのか。

（**保健福祉部長答弁**）介護給付に必要な費用の負担は、介護保険法に基づいて道が12・5%を負担することとされており、高齢者数の増加などにより22年度以降、市町村の所要額の伸び率が道の想定する伸び率を大きく上回り、当該年度内に全額交付できず、多くの市町村に負担をかける状況が続いている。年度内未交付となった負担金は、年度平均では、約17億5千5百万円で、翌年度額の確定後の7月に全額を交付している。

（**知事答弁**）市町村に対する所要額調査の実施時期、内容等を見直し、よりの確な予算積算に努める。

【**再質問**】 平均で17億5千5百万円が未交付との答弁だが、実は昨年度は約24億円、一昨年度は約30億円とあまりにも大きな額。このような処理は介護給付費だけではない。法律により負担する障がい者自立支援給

付費も数年間、満額交付せず、昨年度決算では介護と合わせ約34億円、一昨年度には約38億円になっている。これは絶対に交付しなければならぬもの。すべての市町村に転嫁し、押しつける結果は到底容認できないものではない。今年度の対応をどうするつもりか。

（**知事答弁**）所要額の精査に努め、的確な予算措置を講じ、市町村の次期計画に影響のないよう対処する。

**平成26年第1回定例道議会
予算特別委員会報告**

【**沿岸市町村の津波対策について**】 3月14日地震専門委員会では日本海沿岸の浸水想定見直し報告された。国の検討結果を待つまでもなく、速やかに道独自で浸水予想を見直すべき。



〔危機対策局長答弁〕 今回の報告や国による調査検討会の検討状況も踏まえ、津波堆積物調査の結果や見直しの具体的な方向性について、市町村に対する説明機会を設け、必要な情報の速やかな提供に努める。新たな浸水想定を策定するまでの間においても、津波ハザードマップや津波避難計画の作成といった津波対策の基本となる取り組みを促進する。

〔地域包括ケアシステムの構築について〕 退院患者の生活を支える在宅医療及び介護サービス提供体制を充実させる必要がある。昨年の第3回定例会で知事から、二次医療圏ごとに保健所をコーディネーター役として協議会を設置して、在宅医療の課題解決に向けたチームとして活動できる連携体制の構築を図るといふ答弁があった。地域包括ケアシステムを構築するために、道はどのように取り組んでいくか。

〔保健福祉部長答弁〕 第二次医療圏域ごとに、医療・介護関係者のネットワーク化を図る検討会や在宅生活を支える人材の研修会に助成し、高齢者の在宅生活を支援するため、24時間対応の定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスや、複合型サービスなどの確保に努めてきた。今後も、こうした医療と介護の連携強化や在宅サービスの充実などに取り組み、市町村における地域包括ケアシステムの構築を進めたい。

ささだブログから・・・・・・・・・・・・・・・・

ささだ浩ホームページに掲載されたブログから抜粋しています。ささだブログは日々の活動状況を笹田自身が更新しています。また、フェイスブックでは更に詳細な活動報告をしています。「いいね！」で笹田への激励をお願いいたします。詳しくはこちらをご覧ください。→ <http://sasada-hiroshi.com>



1月10日 管内調査 (木古内町)



2月1日 日の出つつじ会



2月23日 脱原発街頭宣伝活動 (森町)



3月16日 国道277号雲石道路開通式



4月27日 大沼・駒ヶ岳安全祈願祭



5月16日 管内調査 (松前町)



5月25日 長万部町民花見会



7月2日 集团的自衛権反対街頭宣伝



7月4日 TPP反対集会



北海道議会議員

ささだ 浩

ビールパーティー

・とき 2014年9月6日(土)

午後6時

・ところ はぴあ八雲

(八雲町本町110-1 TEL 68-2228)

・会費 2,000円 ※立食形式

■主催 ささだ浩連合後援会 連絡先/二海郡八雲町本町84番地 TEL (0137) 62-3600

これまでの主な活動記録

- 1月1日 八雲神社歳旦祭
- 1月3日 八雲町成人式
- 1月4日 松前町新年交礼会
- 1月5日 八雲青年会議所新年交礼会
- 1月6日 八雲町消防出初式
- 1月7日 農政委員会・連合北海道新年交礼会
北海道林業人新年交礼会
- 1月8日 道州制・特別委員会
- 1月9日 第1回定例会ヒアリング
八雲地区高退連定期総会・連合新年交礼会
- 1月10日 連合渡島地協・函館地区連合会新年交礼会
- 1月11日 落部漁協船魂祭・大漁祈願祭
- 1月12日 八雲町丘の駅オープンセレモニー
- 1月17日 おおさか誠二新春の集い(七飯町)
- 1月22日 おおさか誠二新春の集い(松前町)
- 1月23日 木古内町職旗開き交流会
- 1月24日 八雲ボランティア創立40周年記念祝賀会
- 1月25日 民主党北海道定期大会
- 1月26日 福島町岩部地区がけ崩れ現地調査
J P 労組函館北東支部旗開き
- 1月29日 おおさか誠二新春の集い(知内町・木古内町)
- 2月1日 八雲町職労退職者会定期総会
日の出つつじ会懇談会、八雲建設協会新年交礼会
- 2月2日 J P 労組道南中央支部旗開き
- 2月3日 おおさか誠二新春の集い(長万部町)
- 2月4日～5日 農政委員会、道州制・特別委員会
- 2月8日 自治労渡島地方本部春闘討論集会
おおさか誠二新春の集い(森町)
- 2月9日 八雲町立黒岩小学校閉校式
- 2月10日 八雲町入沢水利組合新年総会
- 2月11日 季節労八雲支部・企業組合記念祝賀会
- 2月12日 国道277線第2期工事中央要請
- 2月13日 おおさか誠二新春の集い(福島町)
- 2月14日 おおさか誠二新春の集い(鹿部町)
落部婦人ボランティア会新年会
- 2月15日 ささだ浩新春の集い
- 2月16日 森商工会議所会員大会
- 2月19日 第1回定例会(3月20日まで)
- 2月22日 松前茂草敬老会・アイヌ協会八雲支部総会
- 2月23日 八雲町料飲店組合交礼会
落部連合婦人部定期総会
- 3月2日 民主党道第8総・函館支部2014年定期大会
- 3月4日 国際交流の集い(札幌市)
- 3月8日 八雲町熊石地域防災施設調査
- 3月16日 あかしや保育園地鎮祭・国道277号開通式
- 3月19日 農政委員会、道州制・特別委員会
- 3月21日 八雲マリア幼稚園卒園式
- 3月25日～26日 幌延深地層研究所課題調査
- 4月2日 世界自閉症啓発デー啓発イベント(函館市)
- 4月8日～9日 農政委員会、道州制・特別委員会
- 4月10日 南議連 明日の北海道を語る集い(函館市)
- 4月11日 管内養豚業状況調査
- 4月13日 八雲身体障害者福祉協会定期総会
- 4月16日 新函館農協通常総代会
- 4月18日 八雲町退職職員友の会総会
- 4月20日～21日 民主議員ネット研修会(札幌市)
- 4月26日 七飯地区メーデー前夜祭
松前町さくらまつり開会式
- 4月27日 大沼湖水開き
- 4月28日 八雲観光物産協会定期総会
- 5月1日 メーデー集会(森・長万部・八雲)
- 5月3日 森町さくらまつり開会式
- 5月4日 森町食K I N G
- 5月7日～9日 道政研新幹線開業準備対策調査
(北陸・富山・新潟)
- 5月9日 八雲町自衛隊協力会定期総会
- 5月11日 北海道「女だけの相撲大会」(福島町)
江差線お別れ式(木古内町)
- 5月13日 農政委員会・T P Pに関する学習会
- 5月14日 道州制・特別委員会
- 5月15日 八雲ボランティアお花見会
- 5月17日 さくらセミナー in松前
- 5月18日 熊石あわびの里フェスティバル
- 5月19日～20日 地域政策懇談会(渡島管内6町)
- 5月20日 八雲商工会通常総代会
- 5月21日 水田多目的活用地下灌漑施設工事現場調査
- 5月23日 森町避難施設調査
- 5月24日 八雲町植樹祭
渡島平和運動フォーラム定期総会(函館市)
- 5月25日 長万部町民花見会
- 5月26日 地域政策懇談会(渡島管内3町)
- 5月27日～30日 特別委員会道外調査(奈良・秋田)
- 6月1日 道南パークゴルフ大会・落部公園つつじ祭り
- 6月2日 函館市国際水産・海洋総合研究センター開所式
- 6月3日～4日 農政委員会、道州制・特別委員会
- 6月4日 自治労道本部政治フォーラム総会
- 6月11日 ろうきん八雲支店友の会総会
- 6月13日 北教組渡島支部支部委員会
- 6月14日 落部 お年寄りと楽しむ集い
ささだ浩後援会幹事会
- 6月15日 八雲町消防総合訓練大会
- 6月16日 農政委員会、道州制・特別委員会
地方自治研究所定期総会
- 6月17日 第2回定例会(7月4日まで)
- 6月18日 連合・集团的自衛権反対集会
- 6月21日 八雲まつり歩行者天国開会式
- 6月22日 八雲神社本祭・八雲民謡会ショー
- 6月24日 林活議員連盟総会
- 6月26日 渡島総合開発期成会要望会
- 6月28日 渡島地方消防総合訓練大会(鹿部町)
長万部毛ガニまつり
- 6月29日 民主党北海道臨時大会
八雲ライオンズクラブ会長就任パーティー
- 7月2日 集团的自衛権反対街頭宣伝
- 7月3日 農政委員会
道州制・地方分権改革等推進調査特別委員会
T P P合意・農政改悪反対集会
- 7月4日 第2回定例会閉会